

日本の食糧廃棄量は

輸入量の 3分の1！？

黒柳淑雅

西村繭

長門有紗

一人当たりの食糧廃棄率が図で見るとフランスやイギリスが多いが、国の面積で考えると日本は他国より小さいのに年間 5800 万トンの食糧輸入しながらその三分の1の 1940 万トンを廃棄している。なので、廃棄率で見ると日本は世界 1 位だと言える。

地域別餓死人口率を見ると南アジアが三分の1を占めている。ついでアフリカ、東アジアが多い。

日本の食品ロス（年間約 500～800 万トン）は、なんと世界全体の食料援助量の約 2 倍にもなっている。

日本のコメ生産量に匹敵し、日本が ODA 援助しているナミビア、リベリア、コンゴ民主共和国と計 3 カ国分の食料の国内仕向量に相当する量になっている。

一般家庭での廃棄率では調理クズが全体の半分を占めておりついで食べ残しという結果になった。

アンケート：大学生 50 人に食糧廃棄に関する意識調査を行った結果、日頃食べ物を無駄にしていると思っている人は少なく、無駄にしないように気をつけているという人が多かったが実際は皮や葉など再利用できる物はしていなかった。ここからいえるのは無駄にしていなくても実際は無駄にしている。ちなみに、日頃無駄にしていないと思う人は残飯をなるべく減らすことや、出されたものは全部食べるということに気をつけているという結果になりました。

まとめ：国の規模ではすぐに変えることは出来ないが、自分たち一人ひとりが食べ物を無駄にしないように気をつけていくことで日本の廃棄率を減らすことが出来るのではないのでしょうか。

プラス@今後の未来を背負った子どもたち！幼いころから好き嫌いせず、出されたものは残さず食べよう！